

令和元年度 地域振興推進費事業総括表

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～健康増進機器開発企業等と連携した「ロコモ」予防の普及～	<p>高齢者を中心とする住民の身体活動向上の取組を実施することにより、住民の介護予防と健康寿命の延伸を目指すとともに、高齢者の社会参加を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○さくっと「ずく出す」ネットワーク会議の開催</li> <li>○「ずく出すサポーター」養成講座及びフォローアップ講座の開催</li> <li>○「ずく出すフォーラム」の開催</li> <li>○地元企業が開発した健康関連の機器等を活用した体験・計測会の実施</li> </ul>	H31.4 ～R2.3
	2	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～働き盛りのための運動セミナー～	<p>企業や各種団体等と連携し、働き盛り世代が運動に親しむ体験や、運動の習慣化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○企業等が開催する運動教室への講師派遣</li> <li>○運動用具（ウォーキングポール等）の貸出</li> <li>○運動セミナー体験講座の開催</li> <li>○文化財ウォーキングマップ活用の働きかけ</li> </ul>	R1.5 ～R2.2
	3	市街地におけるウォーキングトレイル（散策路）や千曲川河畔ウォーキングコース等の整備の検討	<p>「健康長寿」の地域づくりを推進するため、市街地や千曲川河畔でウォーキングを楽しめる環境整備に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ウォーキングコース案内看板の設置</li> <li>○ウォーキングコースマップによる情報発信</li> </ul>	H31.4 ～R2.3
	4	地域農産物小ロット流通モデル事業 （「魅力満載！夢と未来ある佐久農業」PR動画作成事業）	<p>佐久地域の農業の姿や特徴ある地元食材の生産・流通に至る過程を動画化し、観光地の宿泊施設や教育現場等で活用することにより、小ロット流通など地域内の物流循環を促進し、地産地消の普及啓発を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○果樹・水稲の生産・流通過程の動画作成・配布（H30に野菜・花き版を作成）</li> <li>○宿泊施設を対象とした地元野菜の試食会の開催</li> <li>○特産物PR用パンフレットの増刷</li> </ul>	H31.4 ～R2.3
	5	日本酒産地SAKU情報発信事業	<p>佐久地域で盛んな日本酒造りの更なるブランド化に資するため、佐久酒造協会と協力して地酒の情報発信を行い、消費者・観光客の地酒を通じた生産地に対する興味の喚起、及び消費者・観光客からの情報発信（口コミ）による興味の波及を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地酒PRイベントの開催</li> <li>○地酒PRパンフレット（外国語版）の増刷及び配布</li> </ul>	H31.4 ～R2.3
	6	さくさく野菜たべようキャンペーン	<p>健康で生きるために、佐久地域の食育関係機関・団体、農産物直売所等と連携し、野菜摂取量の増加及び減塩の取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村、食育関係団体等と連携し、リーフレット、塩分チェックシート等を活用した地域での普及啓発</li> <li>○保育所・学校を通じての働き盛り世代への普及啓発、企業等への出前講座の実施</li> <li>○3つの星レストラン、農産物直売所、スーパー等と連携したキャンペーンの実施</li> </ul>	H31.4 ～R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	7	佐久カラマツ林業推進事業	<p>佐久地域のカラマツの有効利用、需要拡大による持続可能な林業経営をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○林業・木材関係者及び一般住民を対象に地域産カラマツ材の利用拡大等に向けた森林フォーラム(講演会等)の開催</li> <li>○森林所有者、林業事業体、市場、工務店(建築士会等)等と連携した、佐久地域産カラマツ材の安定供給及び利用に向けた検討会・学習会等の開催</li> <li>○信州カラマツのブランド力の強化と森林認証制度の推進</li> <li>○林業従事者確保のためのPR活動の実施</li> <li>○カラマツ製品カタログの制作</li> <li>○市町村等と連携し、小学生等を対象とした森林・環境教育(カラマツ実践塾)の実施</li> </ul>	H31.4 ~R2.3
	8	佐久地域広域観光推進事業	<p>軽井沢を訪れる観光客が佐久地域を周遊観光できるよう、関係団体等と連携した観光PRを行うとともに、星空をテーマとした観光地域づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○佐久地域の広域観光・周遊観光を推進するため、佐久広域PRカード(英語併記)の作製・配付及び観光関係者を対象としたPRセミナーの開催等</li> <li>○諏訪地域振興局と連携した白駒の池・苔の森の渋滞対策を実施</li> <li>○佐久地域の小中学生を対象に、天体観測施設や市町村と連携した星空観賞会の開催等</li> <li>○星空観賞ツアーの商品化に向けたモニターツアーの実施</li> </ul>	H31.4 ~R2.3
	9	ポールを使ったウォーキングによる健康長寿をめざすヘルスツーリズムの仕組みづくり	<p>地域の強みを生かしてポールウォーキングによるヘルスツーリズムに取り組み、観光客が健康長寿を学ぶことができる地域づくりをめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ツーリズムの推進に向けた基盤づくりのため、ポールウォーキングによる効果測定を継続実施</li> <li>○企業、保健・医療、観光、市町村等の関係者の連携促進とヘルスツーリズムの実現に向けたセミナーの開催</li> </ul>	H31.4 ~R2.3
	11	佐久地域の移住スタイルの分析・類型化と情報発信	<p>移住の促進、二地域居住の可能性の探求及び交流人口の増加を図るため、佐久地域での多様な暮らし方の提示や特色ある取組に関する情報を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特色ある教育をテーマとした子育て世代向けの移住セミナーの開催</li> <li>○「移住後のライフスタイル」をイメージ・体験できる移住体験ツアーの実施</li> <li>○佐久地域の山を活かし登山愛好家を対象とした移住セミナーの開催</li> </ul>	H31.4 ~R2.3
	12	浅間山魅力発信事業	<p>平成30年8月30日浅間山噴火警戒レベル引き下げに伴い前掛山山頂まで登山が可能となったことから、周遊登山の魅力とともに浅間山への誘客促進のための広報活動を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○こもろ観光局と連携した浅間山、周遊登山についての魅力発信</li> <li>○誘客促進のため、登山情報誌にタイアップ記事を掲載</li> </ul>	H31.4 ~R1.12
	13	佐久地域就業促進・働き方改革推進事業	<p>佐久地域の高校生に地域産業について一層の理解と認識を深め、就業意欲を高めるとともに地元企業への就職促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○就職を希望する高校生を対象とした企業説明会の開催</li> </ul>	H31.4 ~R2.2

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	14	佐久管内県機関の情報発信事業	<p>コミュニティエフェム放送を活用し、県主催イベントや県事業・制度等の説明、情報提供を行い、県業務の周知や県の活動への県民の理解度を深める。</p> <p>○ラジオ番組内に佐久管内県機関から情報提供をするコーナーを設け、毎週1回タイムリーな情報を発信する。</p>	R1.11 ～R2.3
上田	1	農業資産の魅力発信ぶらっとフォーム構築事業	<p>疏水(農用用水)、棚田、ため池など農業資産の魅力を発信し、観光資源等として活用するため、プラットフォーム(魅力発信の基盤)の構築及びプラットフォームを活用した有効な情報発信を行う。</p>	H31.4 ～R2.3
	2	上田地域の特色を活かした体験型・滞在型ツーリズムの推進	<p>高原・温泉等の観光資源や取組を活かして、旅をきっかけに心身がリフレッシュし、健やかになれる体験型・滞在型観光コンテンツの充実を図り、地域づくりに活かすため、引き続き官民学協働の「信州上田地域健康パーク(上田地域型ヘルスツーリズム)推進協議会」を推進母体として、観光資源を磨き上げる検討・検証を行う。</p>	H31.4 ～R2.3
	3	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及	<p>食を通じた健康づくりと地域の活性化を図るため、世代別健康に配慮した料理の検討、開発を行い、そのレシピと実践のための情報をまとめ、脂質・食塩摂取量の抑制と野菜摂取量の増加等の啓発媒体を作成する。また、作成した媒体を活用し、料理講習会等を行うなど普及啓発を図る。</p>	R1.5 ～R2.3
	4	働き盛りのための運動セミナー	<p>ライフステージに応じたスポーツ活動の推進と、運動を自発的かつ習慣化することによる健康の維持を図るため、企業や各種団体等に働きかけ、働き盛り世代を対象とした運動教室及び指導者講習会の開催、文化財を巡るウォーキング支援等、日常的にスポーツに親しむきっかけづくりや環境づくりを行う。</p>	R1.5 ～R2.2
	5	上田地域移住・交流促進事業	<p>若者や子育て世代にターゲットを絞り、管内市町村との共催による首都圏での移住セミナーや移住体験ツアーを開催する。移住希望者向けアンケートを継続実施し、現状分析を行うとともに、地域が求めるターゲットに向け、移住に関する情報発信方法について研究を進める。</p>	R1.5 ～R2.3
	6	地域プレインターンシップ構築事業	<p>現在、3年次に約2週間のインターンシップを実施している長野大学に委託して、地元企業での企業見学と短期間で行うインターンシップを実施する。</p> <p>大学と企業が連携しながら、効果的なプログラムを構築できるよう、参加学生と受入企業にアンケートを実施して、双方の課題を整理する。</p>	R1.6 ～R2.1
	7	若者の定住・就業促進策の研究	<p>当地域の特徴である大学等の集積を活かし、若者に対する魅力ある街づくりを推進するため、上田地域内の大学等と協働して、若者の定住・就業促進に必要な支援策や環境整備策等について研究する。</p>	H31.4 ～R2.3
	8	若者の地域への就業促進	<p>中学校での利用を念頭に、上田地域の産業・企業、そこで働く人の姿を紹介する教材を作成するとともに、産学官連携によるキャリア教育支援の実践方法について研究・提言し、上田地域での就業促進に役立てる。</p>	R1.11 ～R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上田	9	農産物直売所の魅力アッププロジェクト	農産物直売所の情報発信力・知名度の向上及び魅力アップを図るため、相互交流による連携強化、魅力アップ対策等の検討、研修会の開催等を実施する。 併せて、直売所の利用者数及び売上額の増加を目指す。	R1.9 ～R2.2
	10	上田で進めるジビエの未来開拓事業～シカ肉の魅力をもっと多くの皆さんへ～	ジビエ料理の一般消費者に対する需要拡大のため、管内のジビエ料理提供店が上田市内で開催されるイベントに出店し、来店者に販売提供することを支援するとともに、管内のジビエ料理取扱店の情報を発信する。	R1.8 ～R2.3
	11	千曲川ワイン振興プロジェクト	千曲川ワインバレーの知名度アップを推進するため、パンフレットの配付を行うとともに、新たにワイナリーマップを作成する。	H31.4 ～R2.2
	12	森林認証材利用拡大推進事業	SGEC森林認証・認証材を地域内や首都圏等においてPRし、普及浸透と利用拡大を図る。	H31.4 ～R2.3
	13	「つながる灯り」キャンペーン	令和元年台風第19号災害で落ち込んだ地域内観光需要の喚起を図るため、観光関係団体との連携により“灯り”をキーワードに、観光資源の磨き上げや情報発信等の観光イベントを実施する。	R2.1 ～R2.3
諏訪	1	コミュニティエフエムを活用した地域情報の発信事業	コミュニティエフエム放送(LCV)の特性を活かし、地域住民に知ってほしい県現地機関の施策等に関するタイムリーな情報を発信する。	H31.4 ～R2.3
	2	「諏訪湖読本」作成事業	子どもたちの諏訪湖に対する関心を高め、学びを推進するため、小学校の副教材として「諏訪湖読本」を作成、配付する。	R1.5 ～R2.3
	3	「諏訪湖創生ビジョン」の周知、普及事業	諏訪湖創生ビジョンの周知・啓発を図るため、ロゴマークの作成や、一般住民を対象とした講演会等を開催する。	H31.4 ～R2.3
	4	諏訪圏移住推進加速化事業	諏訪圏への移住者及びつながり人口の増加に繋げるため、官民協働で設置する「諏訪圏移住相談センター」の運営を支援するとともに、県及び市町村の移住施策等をPRする。	R1.5 ～R2.3
	5	水辺に生息する昆虫のモニタリング調査実施体制検討事業	生物多様性の確保のため、生態系改善の指標種であるメガネサナエについて、効果的な調査方法を習得する勉強会を開催し、諏訪湖創生ビジョンに基づき、明確なモニタリングを実施する	R1.7 ～R1.10
	6	エコ観光地づくりモデル事業との連携による外来種駆除エコツアーの試行	環境保全事業の拡大及び観光消費額の増大、自然エネルギーの普及啓発のため、観光客参加型の宿泊者向けオープンツアーの商品化に向けた、外来種駆除エコツアーを試行する。	R1.7 ～R1.8

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	7	諏訪地域の農畜産物PR事業	八ヶ岳西麓地域における農産物の魅力を県内外に広くPRするため、諏訪地域の農産物直売所マップを作成し、直売所や観光案内所、消費拡大イベント等で配布する。	R1.5 ～R1.10
	8	ジビエ料理等による諏訪地域の魅力発信事業	諏訪地域の特色ある魅力であるジビエ料理に、高原野菜や地酒等の魅力を組み合わせて、相乗的に魅力発信するガイドブックを作成し、県内外からの誘客を図る。	R1.5 ～R2.3
	9	「バードフェスティバル」共催事業	野鳥保護の機運を醸成するため、「バードフェスティバル」を日本野鳥の会諏訪支部と共同開催する。	R1.5 ～R2.3
	10	サイクルツーリズム推進事業	サイクルツーリズムの推進を図るため、諏訪地域のサイクリングルートマップを作製し、首都圏で発信する。また、サイクリング関係者と連携し、ルート実走や広域的な振興策の検討を行う。	R1.5 ～R2.3
	11	八ヶ岳登山安全啓発事業	安全で楽しい観光地域づくりにつながるよう、首都圏で山岳遭難防止啓発を実施する。	R1.5 ～R2.3
	12	ユニバーサルツーリズム推進事業	ユニバーサルツーリズムの推進を図るため、諏訪地域内宿泊施設の施設調査と、ホテル・旅館等事業者向けのセミナー開催により、受け入れ環境を整備する。	R1.5 ～R2.3
	13	諏訪地域企業見学バスツアー	諏訪地域の産業人材確保を図るため、諏訪地域で学ぶ学生に、地域企業と諏訪地域の特徴を知り、関心が持てるように働きかけるための企業見学及び産業体験のツアーを実施し、人材確保を推進する。	R1.5 ～R1.9
	14	「諏訪湖の日」制定事業	「諏訪湖の日」制定を地域住民等に周知し、諏訪湖創生に対する機運醸成を図るため、「諏訪湖の日」関連イベントを実施する。	R1.7 ～R1.10
	15	諏訪湖周サイクリングロード開通PR事業	諏訪湖周のサイクリングロードが一部開通することを広く利用者へ広報するため、サイクリングロード開通セレモニーを開催する。	R1.7 ～R1.8
	16	ヒシの実活用推進事業	ヒシの実の有効活用を推進するため、イベントでヒシの実やそれを使用した食品等の実物やパネルの展示をする。また、ヒシの実活用のアイデア募集等のアンケートを行う。	R1.7 ～R1.9
	17	河川空間オープン化研究事業	「河川空間オープン化」の計画等を策定するに当たり、先進事例地域の視察を行い、今後の進め方等の参考とする。	R1.9 ～R1.9
	18	諏訪湖カワアイサ対策生態調査事業	カワアイサの魚食に対する有効な対応方法を検討するため、学術的な生態調査を実施する。	R1.11 ～R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
諏訪	19	諏訪地域安全・安心観光PR事業	令和元年東日本台風(台風第19号)災害からの復旧・復興に向けた取組の一環として、運転が再開される特急あずさ号により諏訪地域を訪れた観光客に歓迎の意を伝えるとともに、風評被害を防ぐため、新宿駅で諏訪地域の安全安心をアピールし、誘客を促進する。	R1.10 ～R1.12
上伊那	1	高校・大学・地域連携による国際貢献・国際交流事業	ネパールの農業教育の支援を通じて、世界的視野を持って地域課題の解決に取り組む人材を育成するため、信大農学部と連携し、高校生等の現地派遣研修を行う。	R1.5 ～R2.3
	2	JR飯田線Instagram・フォトコンテスト事業	JR飯田線沿線のビュースポットを発掘するため、Instagramを利用してフォトコンテストを開催する。 【南信州地域振興局連携事業】	R1.6 ～R2.3
	3	高速バス利用促進実証実験事業	みずずハイウェイバスの利用促進のため、実態を把握し、バスやタクシーと連携の上、バス停留所とのアクセス手段の企画、提供に関する実証実験を行い、効果を検証する。	R1.5 ～R2.3
	4	上伊那の魅力を満喫する観光タクシー実証実験事業	観光ガイドタクシーの需要を把握するため、観光、農業、林業、食品産業等を組み合わせたモデルコースを設定し、定額タクシーにより周遊する旅行商品の販売(実証実験)を行う。	R1.6 ～R2.3
	5	農泊体験モデルツアー支援事業	地域の強みを活かした農家民泊の拡大を図るため、DMOと連携し、首都圏の学生や親子を対象に、農家の仕事や生活を体験するツアーを実施する。	R1.5 ～R1.12
	7	キラリ！農村から元気発信事業	農山村地域における起業や移住を促進するため、地域で活躍する女性経営者等と連携して、移住×起業(くらしとしごと)シンポジウムを開催する。	R1.5 ～R2.3
	8	農業水利資産の郷土学習事業	郷土を学び地域を支える人材を育成するため、西天竜等の農業水利資産を題材に、小学生向け教材を作成し、現地で農家と触れ合いながら学習する機会を提供する。	R1.5 ～R1.11
	9	地域の先端技術産業を学ぶ体験学習事業	若者が農林業に夢や希望を描ききっかけをつくるため、高校生を対象に、ドローン等の先端技術を活用したスマート林業の体験講習会を開催する。	R1.9 ～R1.11
	10	INA Valley産業支援ネットワーク活動推進事業(ADL支援産業創出推進事業)	日常生活動作(ADL)支援産業の集積を促進するため、ADL支援製品創出勉強会を開催し、情報交換を通して産学官のマッチングを図る。	R1.5 ～R2.3
	11	JR東海と共同造成した上伊那周遊ツアー広報事業	JR東海と共同造成した上伊那周遊ツアーを、管内自治体等と協力して名古屋圏で広報する。	R1.7 ～R1.10
	12	若者人材育成事業	中高生に対するキャリア教育を支援するとともに、Uターン就職を促進するため、管内高等学校の魅力発信や県外進学者とのつながりづくりを行う。	R1.10 ～R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上伊那	13	令和元年東日本台風(台風第19号)災害復興・観光PR事業	令和元年東日本台風(台風第19号)の影響で客足が遠のいた上伊那地域への誘客を図るため、全面通行止めとなっていた国道361号権兵衛トンネルが仮復旧したことを広く周知する	R2.1 ~R2.3
南信州	1	南信州シカ肉需要拡大事業	○シカ肉が南信州の「地域ブランド」としていつでも食べられ気軽に楽しめる食材となるよう地消地産を推進する。	H31.4 ~R2.3
	2	森林認証材等普及啓発事業	○森林認証制度及び認証材を積極的にPRすることで、地域材の販路拡大に寄与する。	H31.4 ~R2.3
	3	JR飯田線Instagram・フォトコンテスト事業	○Instagramを活用したJR飯田線に係る「フォトコンテスト」を実施し、沿線観光素材を発掘するとともに、観光客等にPRし、JR飯田線の利用促進を図る。	H31.4 ~R2.3
	4	「竹取再生」促進事業	○放置竹林に対しての所有者の問題意識喚起及び竹林整備意欲を高めるとともに、地域住民の自主的活動を促進する。	H31.4 ~R2.3
	5	リニア新時代に向けた広域観光推進事業	○JR飯田線観光列車「秘境駅号」を活用したおもてなしイベントの開催(ジビエ試食・シードル試飲等のPR) ○JR東海と連携した誘客商品の造成及び催行を促進 ○H29年度の「南信州魅力発見・体験・発信事業」で造成したモデルコースのツアー実施の促進(ジビエ・シードル等地元産品をノベルティグッズとして配布) ○尾張一宮駅における管内市町村のパンフレット・ポスターのリリースによる情報発信 ○南信州地域におけるサイクルツーリズムの実態調査 ○南アルプス中央構造線を巡るモニターツアーの実施(上伊那地域と連携検討) ○政策研究により発案されたツアー(「行きつけの田舎」)の実施及び催行促進	H31.4 ~R2.3
	7	三遠南信マラソンスタンプラリー事業	○愛知県東三河地域・静岡県遠州地域と連携し、管内のマラソン大会でのスタンプラリーを実施し、周遊促進を図る	H31.4 ~R2.3
	8	シードルの産地「南信州」PR事業	○シードルで乾杯「南信州グルメフェア」の開催 ○「長野ワインフェスin名古屋」(11月下旬開催)への出展 ○「シードルの産地「南信州」」PRイベントの開催 ○飯田小売酒販組合へのPR(H30年度作成のレシピ集等を活用)	H31.4 ~R2.3
	9	南信州Uターン・地元就職促進事業	○大学・企業マッチングフェアの開催 ○企業人事担当者向けスキルアップセミナーの開催 ○「おためしインターンシップ」イベントの開催 ○高校生向け地元就職啓発セミナーの開催 ○保護者向けインターンシップ受入企業の開拓及び企業情報の発信強化 ○「シューカツNAGANO」を活用した学生への情報発信	H31.4 ~R2.3
	10	南信州おためし移住ツアー開催事業	○広域連合及び市町村と連携し、南信州の暮らしをイメージしてもらうための「おためし移住体験ツアー」を開催する。	H31.4 ~R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
南信州	11	南信州地域における「新たな働き方・暮らし方」の推進事業	〇リニア開業を見据え、起業支援を担う諸機関の連携による体制構築を検討(研究会)するとともに、支援策の試行として地域おこし協力隊員を対象とした「起業塾」を開催する。	H31.4 ~R2.3
	12	南信州農ある暮らし入門研修事業(県農大サテライト研修事業)	〇野菜を中心に基礎的な技術を習得する栽培実習や農産加工体験、座学、視察等を実施する。	H31.4 ~R2.3
	13	南信州民俗芸能パートナー企業制度周知事業	〇パートナー企業制度協定締結・登録証交付式の開催 〇パートナー企業制度の周知	R2.2 ~R2.3
	14	「しあわせ信州創造プラン2.0南信州地域計画」周知事業	〇しあわせ信州創造プラン2.0南信州地域計画の認知度を向上させ、地域と一体となった取組となるよう周知を図る。	R2.2 ~R2.3
	15	災害対応能力向上事業	〇災害対応に係る合同庁舎の機能向上及び災害時情報連絡員に必要な資器材を整備する。	R2.2 ~R2.3
木曾	1	木曾地域防災研修会	行政職員の防災意識の更なる向上や初動対応について理解を深めるため、研修会を開催する。	R1.5 ~R1.6
	3	木曾星の里づくり推進事業	木曾の美しい星空を観光資源・地域資源として活かすため、物的・人的基盤を整備するとともに星空観察会等のイベントを開催する。	H31.4 ~R2.3
	5	社会的起業支援事業	地域の活性化や課題解決につながる起業を支援するため、起業マインドを高めるための専門家による研修会を実施する。	R1.8 ~R2.2
	6	就業促進・働き方改革推進事業	地域の産業人材の確保・働き方改革の推進を図るための研修会や木曾の企業を紹介する冊子を作成し情報発信を行う。	H31.4 ~R2.3
	7	木曾のそばブランド化推進事業	「そば切り」文書の初出である定勝寺において、そばの歴史を学ぶ会や体験イベントを開催し、木曾のそばを発信するとともに、ブランド化を推進していく。	R1.10 ~R2.3
	8	木材・木工製品利用拡大推進事業	木材・木工製品の利用拡大を図るため、首都圏で行われる木と暮らしをテーマにしたイベントに出展し、木曾の木材や伝統工芸品をはじめとした木工製品のPRを行うとともに、販路を拡大していく。	R1.11 ~R2.3
	9	「歩ける中山道」整備事業	中山道・木曾路の魅力あるスポットを紹介する観光素材(中山道木曾路カード)を作成・配布し、木曾地域の魅力発信と観光誘客の促進を図る。	R1.12 ~R2.3



振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
木曾	10	木曾地域木材産業振興対策事業	木曾地域の林業・木材産業の高付加価値化を図るため、H30に協議会を設置し検討してきたロードマップに基づき、民有林における人工林木曾ヒノキの強度試験等を実施。	R1.7 ～R2.3
	11	木曾路眺望・景観整備事業	「木曾路の眺望景観整備基本方針」に基づく取組状況等を広く周知し、眺望景観に対する意識醸成を図る。	R1.11 ～R2.3
	12	木曾地域の森林・林業に関わる情報発信事業	木曾地域に残される森林・林業に関わる古い資料の情報収集と地域で活用されるための情報発信を引き続き行うとともに、関係者を集めた検討会を開催する。	R1.8 ～R2.2
	13	御嶽山防災・減災対策事業	御嶽山火山マイスターによる先進地視察	R1.10 ～R1.11
	14	御岳県立公園自然探勝会	豊かな環境づくり木曾地域会議会員、自然保護レンジャー及び自然観察インストラクターを対象に御岳県立公園内の植物に関する現地学習と清掃活動を行い、会員等の知識向上と環境保全に取り組む。	R1.10 ～R1.11
	15	きのこ狩り等に関する注意喚起	秋はきのこ狩りで山に入る者が増加するが、夏以降、郡内ではクマの出没の急増、野生イノシシの豚コレラ発症など地域環境が変化しているため、各部署からの注意情報を一本化してチラシ等で住民及び来訪者に広く周知し、トラブルの未然防止に取り組む。	R1.9 ～R1.10
	16	広域連携推進事業	木曾広域自立圏連携ビジョンの取組を推進するため、市町村間連携促進セミナーに参加し様々な取組事例の情報収集を行うとともに、移住相談窓口等で活用する事務用物品を整備する。	H31.4 ～R2.3
	17	災害時初動対応力強化事業	災害発生時に迅速な初動対応を行うため、災害現場や町村災害対策本部へ派遣される職員用の防災備品をパッケージ整備する。	R1.11 ～R1.12
	18	木曾路サイクルツーリズム推進事業	木曾路観光の新しいコンテンツとして、自転車の活用による観光地域づくりを進めるため、サイクルツーリズム推進の先進地(しまなみ海道等)を視察し、効果的な施設整備、運営組織の立上げ等について情報収集する。	R2.1 ～R2.3
	19	木曾地域春季旅行促進宣伝告知物制作事業	木曾地方に近い東海エリアの駅(名古屋駅、春日井駅、豊橋駅)に設置されているデジタルサイネージ(マルチビジョン)を活用し、グリーンシーズンを迎える観光地「木曾」のイメージを短期集中(1週間～1ヶ月間)でPRする。	R2.3
	20	「がんばろう信州！」被災地域応援事業	令和元年東日本台風(台風第19号)災害による観光需要の落ち込みが大きい被災地域を支援するため、「ONE NAGANO」を合言葉に、被災地域(東北信)の物産販売・PR等の支援を行い、長野県への応援・支援への感謝と観光需要の回復を図る。	R2.1 ～R2.3
21	木曾産材の観光PR素材活用事業	木曾産材を活用した観光PRグッズ(コースター)を制作し、木曾関連の各種イベント等において配布する。	R2.1 ～R2.3	

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	1	空港利用着地型旅行商品開発事業	空港からの現状の二次交通等を活かした地域内の周遊・滞在時間の増加を図るため、以下の事業を実施 ・体験型コンテンツを活かした着地型旅行商品の企画・開発 ・開発した商品のモニター調査	H31.4 ～R2.3
	2	花緑ボランティア等推進事業	花緑ボランティア活動の活性化等のため、松本平広域公園において地域住民や民間企業等のボランティア団体を対象とした緑化講習会等を開催	H31.4 ～R1.12
	3	空港利用促進等PR事業	空港の利用促進及び利用者のおもてなし等を行うため、以下の事業を実施 ・国際チャーター便等で来訪する観光客への配布ノベルティの作成等 ・インバウンド向けに旬の観光情報等の発信 ・空港から観光地を周遊する「貸切観光タクシー」をPRするパンフレットの作成等	H31.4 ～R2.3
	4	信州花フェスタ来場者周遊促進事業	信州花フェスタ来場者の松本地域内の周遊観光を促すため、以下の事業を実施 ・広域連合と連携し、地域内の周遊を促すスタンプラリーの実施 ・地域内観光等をPRするためのブース出展	H31.4 ～R1.10
	5	ワインバレー魅力発信事業	信州まつもと空港地元利用促進協議会と連携し、九州において空港の利用及び松本地域のワインをPRするためのイベント出展	R1.10
	6	信州まつもと空港賑わい創出事業	空港の賑わい創出のため、以下の事業を実施 ・ジェット化25周年を記念した懸垂幕、ノベルティ等の作成 ・空港見学会等の開催に必要な備品(缶バッジマシン、ちびっ子制服)購入、ノベルティの作成 ・スカイフェスティバルをPRするためのラジオスポットCMの放送	H31.4 ～R2.3
	7	地元大学生による「郷土の食でACE」推進事業	松本地域の飲食店で提供されることが多い郷土の食(そば、山賊焼き等)の健康面での魅力を向上(ACE基準に合致)させる方法を考案し、情報発信等を行う。 ・健康づくりを学ぶ大学生等による「郷土の食×ACE」の検討、発表 ・信州食育発信3つの星レストラン登録店PRリーフレット作成	H31.4 ～R2.3
	8	防災意識の向上事業	地域の関係機関・団体と連携して防災意識醸成及び住宅耐震化の推進を図るため、「松本地域の防災×耐震化DAY(防災講演会、住宅耐震化個別相談会等)」を開催	R1.10 ～R2.3
	9	災害対応能力向上事業	災害急性期における市村災害対策本部医務班、松本広域災害医療コーディネーターチーム及び現地DMAT本部の連携体制整備のため、研修会を開催	H31.4 ～R2.3
	10	近代化遺産のネットワーク化による情報発信事業	近代化遺産の観光資源化を図るため、以下の事業を実施 ・近代化遺産カード、パンフレット等の作成 ・近代化遺産を巡るモニターツアーの開催	H31.4 ～R2.3
	11	中山間地域の魅力発見事業	北部中山間地域の活性化策として道の駅「いくさかの郷」の知名度向上及び誘客促進を図るため、モニターツアーを実施	H31.4 ～R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	12	サイクリングロードグレードアップ事業	自転車を活用したまちづくりに取り組む安曇野市と連携して「あづみ野やまびこ自転車道」の利用促進等を図るため、以下の事業を実施 ・路面標識等の整備 ・自転車道マップ等の作成	H31.4 ～R2.3
	13	地域住民による河川環境改善事業	女鳥羽川及び薄川の環境改善活動を住民が実施するための資機材の購入等	H31.4 ～R1.12
	14	産科医療提供体制維持確保事業	産科医療提供体制の維持に必要な不可欠である地域住民の理解、協力を得るため、公開講座等を開催	H31.4 ～R2.3
	15	自転車マナー向上事業	地域住民の自転車利用マナー向上のため、自転車利用の中心層である高校生向け啓発DVDを作成	R1.11 ～R2.3
北アルプス	1	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	JA大北農産物直売所を「農ある暮らしサポート直売所」とし、農ある暮らしを求める移住(希望)者や地域住民に対し、栽培技術等に関する相談やアドバイスをを行う。 また、北アルプス地域の移住・観光情報を提供するコーナーを設けて、地域の情報発信拠点としても活用する。	H31.4 ～R2.3
	2	クレソン特産品化モデル事業	○モデルほ場団地の設置 ほ場の改修(小谷村北小谷李平地区、9a程度) ・水路改修・畦畔補強の資材費及び重機燃料費等の経費 ○販路開拓 販売先((株)久世)等との商談 ・サンプル出荷(8月、10月) ・情報交換(上記出荷時前後)	H31.4 ～R2.3
	3	信州花フェスタ2019 北アルプス地域の魅力情報発信事業	「信州花フェスタ2019 まるごと信州 わくわくデー」に出展し、北アルプス地域の魅力的なグルメ、特産品、観光スポットの紹介を行う。	H31.4
	4	北アルプス北部山域イメージアップ事業	北アルプス北部山域のイメージアップを図るため、登山者用のマナーカードを作成・配布し、登山者のマナー向上に取り組む。 外国人にも啓発できるよう日本語と英語の標記及びピクトグラム表示とする。	R1.5 ～R1.11
	6	サイクルツーリズム推進に係る情報発信事業(展示会出展)	幕張メッセで開催されるサイクルモードインターナショナルに北アルプス地域振興局として出展・PRを行う。	R2.3
	7	北アルプス地域サイクリングモデルコースのPRに係る事業	北アルプス地域サイクリングモデルコースマップを広く配布してPRを進め、サイクルスポーツの愛好者を地域に呼び込む。また、マップの多言語化等により、インバウンドの増加を図る。	R1.6 ～R2.3
	8	農業資産等の観光活用支援事業	農業資産(上原水路:わっぱらんど)を観光資源として活用しながら、地域の活性化を図る。 ①案内看板の整備 ②観光スポットの追加	R1.7 ～R1.12

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	11	危機管理セミナー開催事業	糸魚川―静岡構造線上に位置し、急峻な地形、脆弱な地質から災害が発生しやすい当地域において、災害時には行政職員のマンパワーが大きな力となるため、減災に役立つ知識を習得するセミナーを開催し、行政幹部職員の資質の向上と地域防災力の強化を図る。	R1.12
	12	外国人のための防災対策事業	北アルプス管内は、外国籍県民や外国人観光客が多い地域であることから、外国人が住みやすい訪れやすい安全・安心な地域にするため、災害多言語支援センター設置・運営研修会により市町村の防災体制整備を支援するほか、外国人のための防災訓練を実施する。	①研修会 R1.7 ②防災訓練 R1.10
	13	雇用のマッチング推進事業	季節間の業務量変動が大きく、通年雇用が困難な「農業」と、「観光業」、「建設業」等において、安定的に雇用を確保するため、北アルプス地域の事業者及び季節雇用者等による雇用マッチングシンポジウムやアンケート調査等を実施し、施策展開につなげることで、季節雇用者の北アルプス地域への就業・移住促進を図る。	R1.11 ～R2.3
	16	北アルプス地域「つながり人口創出」事業	北アルプス地域の自然環境や暮らしなどに関心のある者と、地域や地域の人々を繋ぐことにより、地域に関わる人々(つながり人口)を創出し、新たな地域の担い手や将来的な移住者の増加に資するため、都市部での人口創出イベント(一次会)と北アルプス地域でのイベント(二次会)を開催する。	R1.9 ～R1.11
	17	北アルプス連携自立圏と連携した「北アルプス地域で暮らし・働く」魅力発信事業	H30年度に作成した県外在住の移住希望者をターゲットに北アルプス山麓地域での暮らし、働くことの魅力をアピールするパンフレットを増刷し、移住セミナー等で活用することにより本地域への移住を推進する。 また、県名古屋観光情報センター移住推進員の管内5市町村での視察を行い、中京圏への移住施策の推進を図る。	H31.4 ～R2.3
	18	シニアの居場所づくり支援事業	身近な地域において、高齢者をはじめとした多世代の人々が「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。 特に、居場所の担い手として、シニアの社会参加を促す。 1 まちの縁側講座(2か所) 身近な地域のまち歩き&ワークショップ 2 居場所づくり実践に係る情報発信 管内のシニアの居場所づくり実践例、「まちの縁側講座」の取組状況をまとめ、リーフレット形式で作成し、関係機関や一般県民住民に向け情報発信する。	R1.6 ～R2.3
	19	北アルプス地域ACEプロジェクト推進事業	食育、運動習慣の定着、がん検診受診率向上のため、健康づくりに関わる講座を開催し、北アルプス地域における「信州ACEプロジェクト」の推進、及び健康づくりの気運の高揚を図る。	R1.11
	20	生活習慣病予防対策推進事業	信州(ACE)プロジェクトを推進し、日常生活での身体活動の増加と食生活の改善を図ることにより生活習慣病を予防し、健康的で活力ある地域づくりを行う。	R1.6 ～R2.3
	22	北アルプスの酒PR事業(日本酒まるわかりツアー)	「酒蔵ニーズに応える大北産高品質酒米プロジェクト」の取組や同プロジェクトにより完成した日本酒、北アルプス産の日本酒等を首都圏の酒販店、業界紙(誌)等関係者向けにPRすることにより、販路拡大、消費拡大を図る。 ○酒米生産ほ場、アルプス搗精工場、酒蔵を巡るバスツアーの実施	R1.8

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	23	北アルプス広葉樹製品化モデル事業	北アルプス管内で進める「広葉樹林業のビジネス化」の具現化に向け、地域で生産される多種の広葉樹を「製材加工」し、製材品としての販売可能性を実証する。	H31.4 ～R2.3
	24	広葉樹素材生産モデル検証事業	広葉樹伐採現場における素材生産のコスト、樹種や径級ごとの売上実績を把握するため「広葉樹素材生産モデル検証事業」を継続	H31.4 ～R2.3
	25	アカマツ材の利用促進とあわせた健全な森林の育成	北アルプス管内における松くい虫被害は、池田町、松川村から大町市社・常盤地区や大町市・松川村の標高の高い地域へ拡大傾向にあり、地域の被害状況に応じた適切な防除対策を推進するとともに、被害材の利用促進に取り組む。	H31.4 ～R2.3
	26	北アルプス山麓観光大学開催事業	世界に通用する魅力ある観光地域づくりを進めることを目的に、平成28年度から北アルプス山麓観光大学を開催。 最新の観光事情に精通した方々を講師として招き、講演会やパネルディスカッションを行うことにより、地域の観光を担う関係者のスキルアップの機会とする。	R1.10
	27	スノーリゾート誘客促進地域連携事業	北陸新幹線の敦賀延伸(将来的には大阪延伸)を見据え、主に関西方面からの冬季観光客の集客を目的とする新たな旅行商品の造成を促進するため、JR西日本の商品企画担当者等を対象に、地域の魅力を理解してもらうための現地視察研修会を開催する。	R2.1
	28	北アルプス地域サイクルツーリズム環境整備事業	北アルプス地域におけるサイクリストを受け入れる体制(サイクル環境)を整備することにより、北アルプス地域へのサイクリストの来訪増加を図る。	R2.3
長野	1	ながの果物語り 新幹線マルシェ事業	JR東日本と連携し、長野駅が始発となる新幹線「あさま」を使用し、長野地域の新鮮な農産物を首都圏に向けて情報発信・販売を行う「ながの果物語り 新幹線マルシェ」をJR東京駅で開催	R1.7 ～R1.11
	2	ながの果物語り ～ながの果物語り Sweets buffet 2nd～事業	地域内消費の拡大に向けて、地域の果物を利用し製造販売している業者を一堂に集めた情報発信イベントの第2弾を開催	R1.10
	3	ながの果物語り 観光事業者と連携した情報発信事業	大消費地首都圏での認知度向上に向け、観光事業者と連携し、大規模集客イベントにおいて地域の果物の魅力を発信	R1.9
	4	ながの果物語り くだものまるごと商談会事業	果物を中心とした地域の農産物の販路拡大等に向け、生産者と製造・卸・小売業や飲食業、宿泊業等の需要者をつなぐ商談会を開催	R1.9
	5	動画による「ながの果物語り」の魅力発信 Ver 春・夏	地域への誘客や果物消費拡大のため、県内有数の果物産地である長野地域について、豊かな観光資源とともに魅力発信する動画の春・夏版を製作	H31.4 ～R1.9
	6	EAT(健康に食べる)推進事業	「ながの果物語り」を信州ACEプロジェクト面からも推進するため、若い世代の果物の摂取状況に関する実態調査を実施するとともに、果物の適正摂取等を内容とするフォーラムを開催	H31.4 ～R2.1

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	7	ながの果物景観魅力発信事業	特に果物に関わる農村景観を表彰し、その魅力を発信するため、JAながの及びJAグリーン長野と連携してフォトコンテストを開催	R1.6 ～R2.1
	8	高品質・早期多収技術の短期習得講座による果樹担い手層の強化育成	りんご、ぶどうの多様な担い手確保・育成に向け、基本技術の実践と併せた講座にICT(情報通信技術)による画像・技術情報等の配信を組み合わせた実践道場を開催	H31.4 ～R2.3
	9	果物新商品開発支援事業	地域で盛んな食品産業の更なる活性化に向け、果物を活用した新商品について、製造事業者、実需者及び各種支援機関との連携により、企画から販売までの支援又は各段階別の必要な支援を実施	H31.4 ～R2.3
	10	長野地域の果物を活用したインバウンド推進事業	地域の強みである果物を活かしたインバウンド誘客を進めるため、モニターツアーを催行するほか、外国人観光客の受入体制の整備等を推進	H31.4 ～R2.3
	11	体験と交流を軸とした地域の特徴を生かした広域観光推進事業	地域の特色や強み、長野らしさを切り口とし、学びながら圏域内を周遊する「学びツーリズム」の確立に向けて、テーマ別バスモニターツアーや観光に関わる人材育成等を推進	H31.4 ～R2.3
	12	地域資源を活用した観光情報発信事業	農業資産の観光資源化を推進するため、北信地域振興局と連携し、その魅力を発信するカード事業を実施	H31.4 ～R2.1
	13	土木施設を活用した観光情報発信事業	公共事業への理解を深めるとともにその観光資源化を進めるため、千曲川に架かる橋に脚光を当てたカードを作成	H31.4 ～R2.3
	15	広域自然観光推進費(自然観光マナーカード等)	国立公園や県立公園の自然環境を維持するとともに、観光客等のマナー向上による観光イメージアップにつなげるため、自然観光マナーカードを作成	H31.4 ～R2.3
	16	広域自然観光推進費(自然公園みちしるべ)	自然公園の景観保全や観光客の利便性向上を図るため、老朽化している県設置の公園内案内看板を更新	H31.4 ～R2.3
	17	産学官連携による地域企業への技術シーズ普及事業	学術研究機関等有する技術シーズの地域企業への普及等に向け、技術シーズマッチングセミナーを開催等	H31.4 ～R2.3
	18	伝統的工芸品産地活性化事業	後継者の育成・確保と地域ブランドの確立に向け、銀座NAGANOでの伝統工芸品・産地のPRや産地の観光ルート化への検討を推進	H31.4 ～R2.3
	19	「スクール・フォレスト」活性化事業	「学びの県づくり」の一環として、学校現場において豊かな森林(自然)環境を活かした教育を推進するため、教育関係者を対象としたワークショップを実施	R1.8 ～R1.9
	20	長野地域への移住・二地域居住推進事業	移住・二地域居住先として選ばれる環境づくりに向け、インターネットや雑誌等を通じて長野地域の多様なライフスタイルの情報発信を推進	R1.5 ～R2.3
	21	地域おこし協力隊サポートネットワーク事業	地域おこし協力隊の活動円滑化、任期終了後の定着促進等を図るため、起業ワークショップを開催	R1.9

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
長野	22	地域の課題をビジネスに変える学生起業家育成事業	創業への関心の向上や若者と連携した地域づくり推進のため、信州ベンチャーコンテストへの出場を目指す学生を対象としたセミナーを開催	H31.4 ～R2.3
	23	高等教育機関と連携した地域づくり推進事業	高等教育機関と連携した地域づくりを進めるため、お互いのニーズの仲介機能を実現するとともに、若者による地域課題解決のためのワークショップを開催	H31.4 ～R2.3
	24	だれもが楽しめるスポーツ促進事業	障がいの有無に関わらず誰もがスポーツに親しめる共生社会の実現に向け、障がい者も健常者も一緒にスポーツを行うための指導者を育成する講習会を実施	R1.8
	25	地域活性化に係る研究・検討事業	「長野地域計画」の地域重点政策推進に向けて取り組む事業の研究のため、必要な助言を外部有識者に依頼	H31.4 ～R2.3
	26	令和元年東日本台風(台風第19号)災害記録集の作成	今後の被害低減や発生時の対応の参考とするため、令和元年東日本台風(台風第19号)の農業分野の被害状況や活動経過等を取りまとめ、記録集を作成	R2.3
北信	1	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成	・高校生を対象とした「起業塾」の開催 ・高校生による地域資源を活用した食文化の発信等	H31.4 ～R2.3
	2	若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進	・一人多役型ライフスタイル移住・就業セミナーの開催 ・旅館等でのインターンシップの実施 ・地域おこし協力隊員を対象とした「起業塾」の開催	H31.4 ～R2.3
	3	雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり	・克雪住宅普及のための住宅改修事例集の作成、相談会の開催 ・モデル住宅を使った雪下ろし講習会の開催 ・雪室を活用した商品づくり、販売の仕組みづくりの研究	H31.4 ～R2.3
	4	雪国の生活を支える公共交通・医療等の生活基盤の整備(観光二次交通を含む)	・地域公共交通網形成計画策定に向けた検討 ・シブガキ応援隊によるクマ被害防止のための渋柿収穫・加工 ・切れ目ない医療・介護サービスの提供のための入退院時情報共有ルールの運用	H31.4 ～R2.3
	5	圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり	・「アスパラ」「きのこ」料理フェアの実施 ・信越自然郷11酒蔵試飲会の開催 ・農業資産(棚田・疎水など)カードによる魅力発信 ・SNS(インスタグラム等)、「食」「周遊」パンフレット等を活用した観光情報の発信	H31.4 ～R2.3
	6	観光振興のための必要な人材の確保と環境整備	・旅館等でのインターンシップの実施 ・サイクルツーリズムモデルコースの整備 ・高原連携道路(志賀高原～秋山郷～カヤの平高原)を活用した観光ルートの整備検討	H31.4 ～R2.3
	7	農家の繁忙期の人手不足解消	・りんご栽培の繁忙期のプチ援農ボランティアの実施	H31.4 ～R2.3

振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北信	8	きのこ廃培地資源化技術セミナー	・資源化技術普及セミナーの開催等、再生利用・エネルギーの利用促進	H31.4 ～R2.3
	9	中高地域安全・安心プロジェクト	・リサイクル事業による地域の安全・安心の確保、青少年健全育成の推進	R1.7 ～R2.3